



# Amazon FSx for NetApp ONTAP構築メニュー

ONTAPをAWSクラウドで利用しませんか？

ディーアイエスサービス&ソリューション株式会社  
クラウドテクノロジーグループ

# Amazon FSx for NetApp ONTAP構築メニューとは？

- AWSクラウドのインフラ環境とAmazon FSx for NetApp ONTAPサービスを構築します。
- 構築したAmazon FSx for NetApp ONTAPは、統合管理ツールのNetApp BlueXPへの登録を実施します。
- AWS担当とNetApp担当のエンジニアが設計フェーズからご支援致します。

## ご利用想定



高額な初期投資やキャパシティ計画無しに  
NetApp ONTAPの高度な機能を利用したい

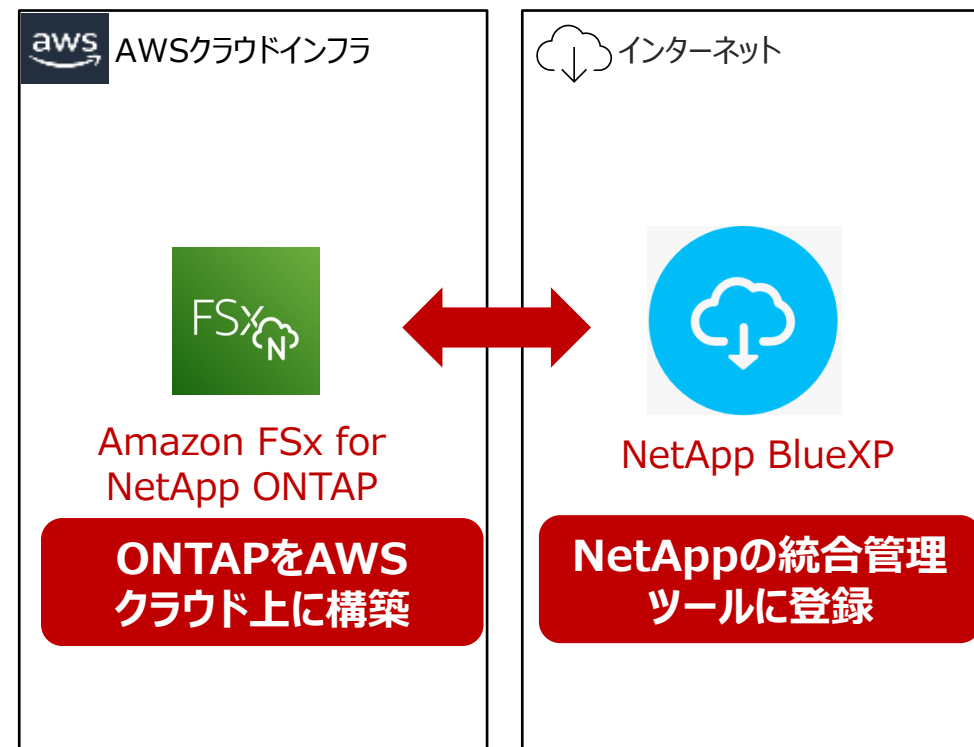


AWSクラウド上のNetApp ONTAPを利用することで  
ハードウェアの運用から解放されたい



既存のオンプレミス環境のNetApp ONTAPも  
活かしたハイブリッドクラウド環境を構築したい

## 構築イメージ



- Amazon FSx for NetApp ONTAPは、NetApp ONTAPのフル機能とAWSマネージドサービスによるシンプルさやスケーラビリティを備えたAWSサービスです。
- 主な特徴や利点としては、フルマネージドによる運用負荷の軽減、ONTAP機能によるデータアクセスの柔軟性や低コストかつ高速通信が可能な点が挙げられます。

## Amazon FSx for NetApp ONTAPの主な特徴



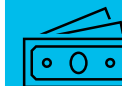
### 運用負荷の軽減

- パッチ適応やバージョンアップ作業は不要
- ストレージとスループット容量のオンデマンドな拡張が可能
- 高度なデータ保護、複製機能(Snapshot、SnapMirror、Flex cache/clone等※)



### データアクセスの柔軟性

- マルチプロトコル対応(NFS、SMB、iSCSI)
- Linux、Windows、MacOSからアクセス可能
- 同時マルチプロトコルアクセス



### 低コスト/高速通信

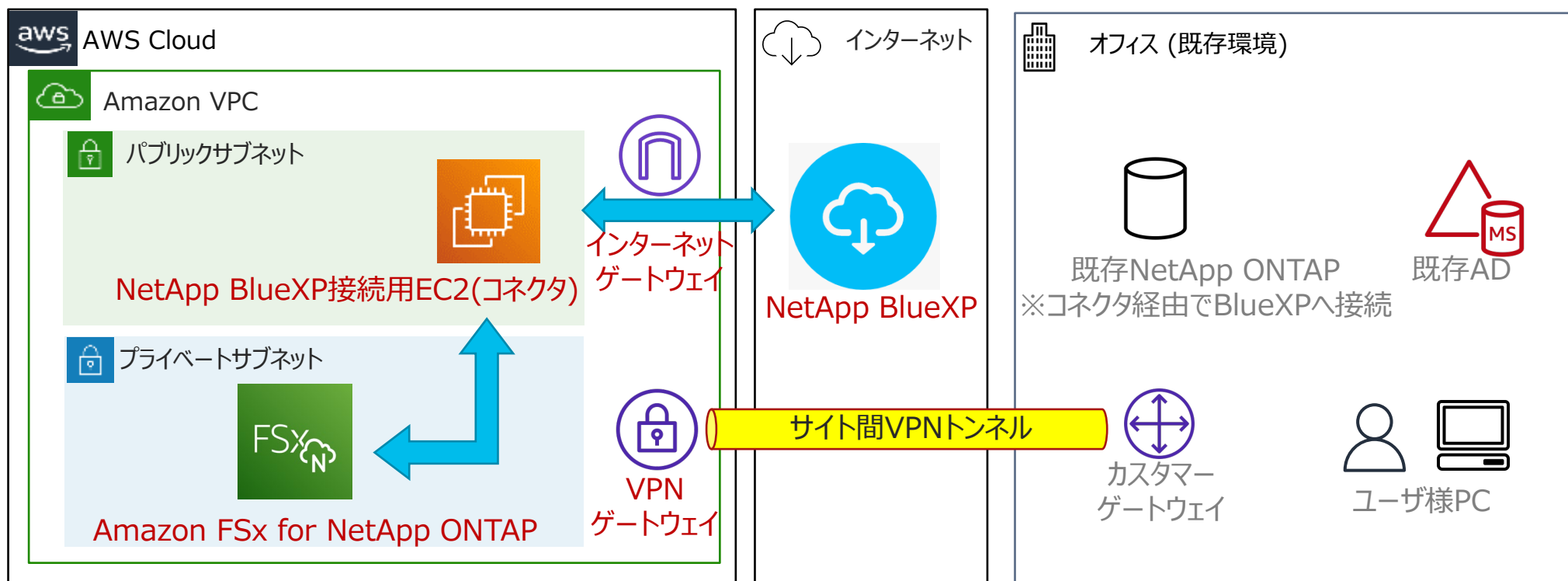
- 重複排除、データ圧縮によるストレージコストの削減
- 初期&大型投資が不要の従量課金制
- 最大で2~3GB/sスループット、数十万のIOPS、1ms以下のレイテンシ

※SnapMirror等のONTAP間の連携機能には互換性のあるOSバージョンが必要です。

- NetApp BlueXPはNetApp社から無料で提供されるNetApp製品のブラウザベースの管理ツールです。
  - Amazon FSxのようなクラウドベースとオンプレミスのNetApp ONTAPを一元管理することが可能です。
  - Amazon FSx for NetApp ONTAP の管理には、別途コネクタと呼ばれるEC2(仮想サーバ)が必要になります。
- ※コネクタの利用には別途AWS料金が発生します。既存のNetApp ONTAPの登録作業は本サービスに含みません。

## NetApp BlueXPへの接続イメージ

管理通信



※ NetApp BlueXP の詳細についてはNetApp社のサイトをご確認ください。 <https://www.netapp.com/ja/bluexp/>

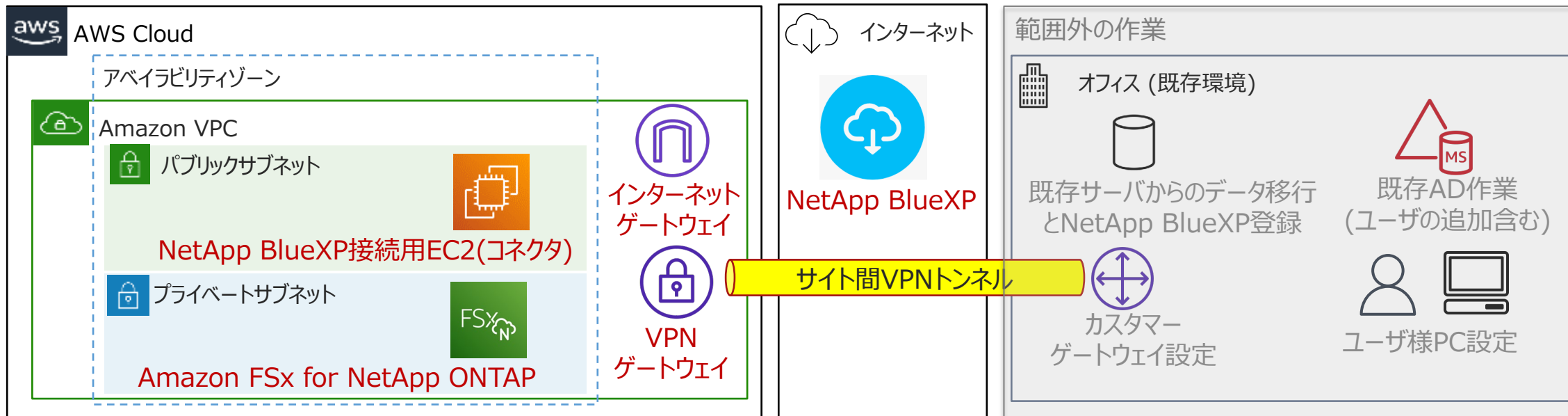
- Amazon FSx for NetApp ONTAPはAWSが提供するAWSコンソール/CLIとNetApp社から提供されるNetApp BlueXPとONTAP CLIからの設定が可能です。
  - ONTAPの機能については、NetApp BlueXP、ONTAP CLIから設定することが可能です。
  - 本サービスはAWSコンソールによるセットアップとNetApp Blue XPへの登録(コネクタの構築を含む)までを実施します。
- ※ONTAP独自機能の設定については、販売店様による設定を想定しています。設定を希望される方は別途ご相談ください。

本サービスの構築範囲		AWS コンソール/CLI
セット アップ	仮想ネットワークの作成	○
	VPNゲートウェイの作成	○
	ファイルシステム(FSx)作成	○
	Storage Virtual Machine(SVM)作成	○
	バックアップ設定	○
	ボリューム作成	○
ONTAP 独自機能	Snapshot	× ※NetApp BlueXPもしくは ONTAP CLIにて設定ください
	FlexClone	
	SnapMirror	
	etc	

※SnapVault、Cloud Sync、Data Sense、FlexCache、Global File Cache、qtreeもNetApp Blue XPもしくはONTAP CLIでサポートされます。

# 作業範囲について

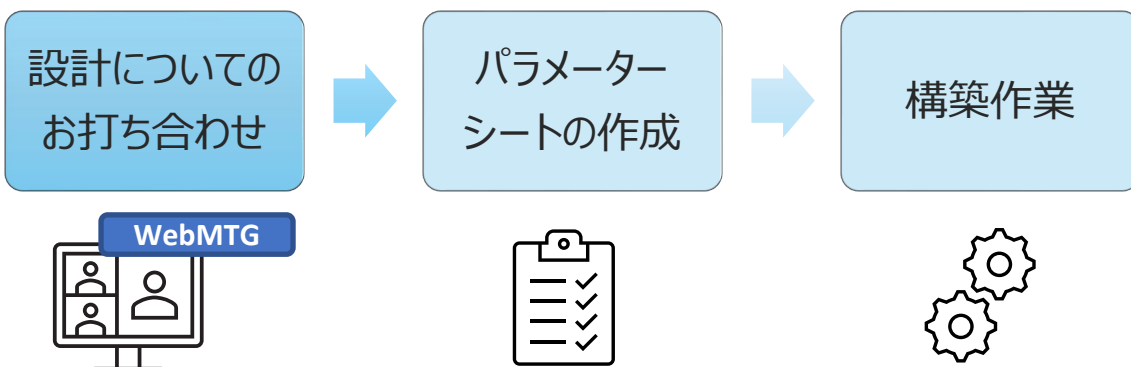
- AWSクラウドに仮想ネットワークを構築し、Amazon FSx for NetApp ONTAPとNetApp BlueXP接続用EC2(コネクタ)のセットアップを実施します。
- Amazon FSx for NetApp ONTAPをNetApp BlueXPに登録し、コネクタ経由で管理できるように設定します。



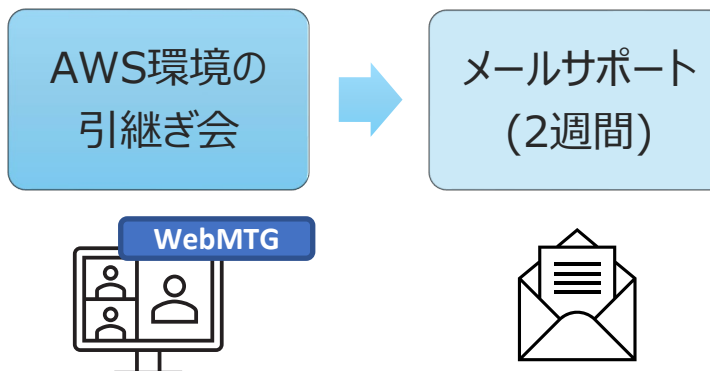
AWSサービス	主な設定内容	標準価格※税別
VPC(仮想ネットワーク)	サブネットの作成×2個、VPNゲートウェイ、インターネットゲートウェイ <b>※シングルアベイラビリティゾーンのみ</b>	個別相談
Amazon FSx for NetApp ONTAP	ファイルシステムの作成、ボリュームの作成、Storage Virtual Machine作成、バックアップ設定	
NetApp BlueXP接続用EC2	仮想サーバインスタンスの作成	
その他	NetApp BlueXPへAmazon FSx for NetApp ONTAPの登録	

- AWSに馴染みの薄い方でも安心して導入頂けるようにお打ち合わせをベースに進めさせていただきます。
  - AWS環境の引継ぎ会では、納品物の説明や構築内容に関する質疑応答を行います。
  - メールサポートでは構築環境に関する技術的なご相談をメールにてサポート致します。
- ※メールサポート期間後の技術的なご相談はメーカー窓口(AWS技術サポート)にお問い合わせください。

## 設計・構築フェーズ



## 納品フェーズ



## 納品物



詳細設計書 (パラメータシートのとりまとめ)



試験計画書兼報告書

- 本サービスはDiSのAWSサービス契約を締結しているお客様が対象です。また本サービス以外の追加要件(サービスやドキュメントの追加)に関しましては対応致しかねます。
- 事前打ち合わせおよび設定作業は平日日中帯(すべてリモートにて実施)を前提としております。
- サイト間VPN設定につきましてはAWS側の設定までが弊社作業範囲となります。カスタマーゲートウェイ側のサイト間VPN設定方法などについてのご質問は対応できかねます事をご了承下さい。
- Amazon FSx for NetApp ONTAPはシングルアベイラビリティゾーンのみ構築致します。マルチアベイラビリティゾーンの構築を希望の場合は別途ご相談ください。
- SVMのセキュリティスタイルはUnixとNTFSのみ対応します。
- データボリューム(Read-Write)は1つのみ作成します。
- AWS Backupのクロスリージョンバックアップはメニューの範囲外となり、ご対応できかねます事をご了承下さい。
- 既存環境からのデータ移行作業はメニューの範囲外となり、ご対応できかねます事をご了承下さい。
- 作業期間中にAWS側の機能拡張/設定パラメータ変更などが発生する可能性も御座います。  
またAWS側のサービス障害などにより弊社側作業の実施が難しい状況が起きた場合は、各種スケジュールを変更させて頂く可能性も御座います事をご了承下さい。
- 納品フェーズの環境引継ぎ会 (リモート1時間程度)実施後の2週間をフォロー期間としてメールでのお問い合わせに対応いたします(平日9時～17時のベストエフォート対応)。
- フォロー期間におけるメール対応は、本サービスの構築範囲に限定いたします。
- フォロー期間以降のAWSに関する技術的なご相談やトラブルはメーカー窓口にお問い合わせください。



- サイト間VPNでは、オフィス(既存環境)側のカスタマーゲートウェイに固定グローバルIPアドレスが必要となりますのでご注意ください。
- FSxはバックアップからリストアを実行すると新しいIPアドレスが割り当てられた新規のサービスが起動します。その為、共有フォルダへのアクセスはIPアドレスではなくホスト名を指定することを推奨します。
- 構築時に設定用と通信テスト用の仮想マシン(EC2)を一時的に作成するため利用料が発生する事をご了承下さい。なお納品時に作成した仮想マシンは削除致します。





DIS Service & Solution Co., Ltd.